

中央区 「地域の茶の間」 活動事例集



～住み慣れた街で
安心して暮らすために～



◆ 地域の茶の間開催場所マップ ◆



※地図は目安であり、現況と異なる場合があります

【地域の茶の間開催場所一覧】 詳細は P20 以降を参照

目 次

・はじめに ②

活動事例① ～地域の団結が魅力～

・しもまちお互いさまランチ ④

活動事例② ～居心地のよさが陽だまりのような～

・しもまち笑顔の家 ⑥

活動事例③ ～茶の間の歴史を生かして自由に集う～

・サロン団九郎 ⑧

活動事例④ ～地域の人たちとのつながりを大切に～

・ポップリの会 ⑩

活動事例⑤ ～いちど寄れば、また来たくなる「茶の間」～

・長嶺サロン “チューリップ” ⑫

活動事例⑥ ～笑う門には福来る 笑って元気に気持ちを明るく～

・地域の茶の間「いきいき天神」 ⑭

活動事例⑦ ～私たちが茶の間の主役～

・八丁目の茶の間 ⑯

活動事例⑧ ～夢広げる地域の輪～

・大島えんがわの会 ⑱

・中央区内「地域の茶の間」開催場所一覧 ⑳

はじめに

新潟市中央区自治協議会「福祉・安心安全部会」では、平成29年度の自治協議会提案事業として、「地域包括ケアシステムの構築に向けた住民活動の推進」をテーマに検討を進めました。

地域包括ケアシステムの構築では、誰もが人生の最後まで住み慣れた地域で暮らすため、介護予防や生活支援のしくみを地域ごとに作り上げる必要があります。そのためには、専門職による医療や介護以外にも私たち住民の力が不可欠です。

しかし、まだまだ私たちの理解は十分ではありません。また、「住民主体の活動として具体的に何を進めていけばよいのか」という声が、まだ多く聞かれます。

そこで、平成29年度は、「地域の茶の間」に焦点をあてて、少しでも私たち住民活動に活かせるよう、事例をまとめました。

「地域の茶の間」とは…

「地域の茶の間」は、支え合い活動を生み出す基盤となるしくみの一つです。支え合いは、同じ地域で共に生活する人としての共感があって初めて生まれるものですが、「地域の茶の間」が支え合いの基盤になるのは、そこで人が交流することによって、相互に共感を持つようになるからです。「地域の茶の間」の意義は、地域住民が交流をする場所であり、かつ私たち地域住民の互助意識を養うところとも言えます。

「地域の茶の間」は、色々なタイプに分類できます。この新潟市中央区においても、自治会・町内会や地域コミュニティ協議会などの地縁組織であったり、ボランティアグループやNPO、老人クラブや民生委員児童委員協議会…、実施主体だけでも様々な団体が、会場、開催頻度等、それぞれ地域の実情に合わせて活動しています。

「地域の茶の間」は交流を求めている地域住民が、できるだけ制限されることなく、いつでも気軽に集まれることが重要です。この事例集をご覧になって、自身の活動を広げ、あるいは新しく立ち上げようとするヒントになれば幸いです。また、中央区における支え合いの輪が一層広がるよう願っています。



地域包括ケアシステムとは

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住まい（在宅）を中心に、医療・介護・介護予防・生活支援が、地域で一体的に提供できる体制を言います。地域包括ケアシステムを構築するため、各分野で様々な取組みが進んでいますが、団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）を目途に構築することが各地域で求められています。



地域包括ケアシステム構築に向けた新潟市の重点取組み

■在宅医療・介護連携の推進

多職種の連携により、看取りまで切れ目のない医療・介護の提供体制の整備を進めます。また、在宅医療に関する普及啓発に取り組みます。

■認知症対策施策の推進

認知症の方が住み慣れた地域で、尊厳を保ちながら安心して生活を継続できるよう、支援体制の整備推進を図ります。

■介護保険

平成29年度から開始した新制度である介護予防・日常生活支援総合事業を含め、在宅を中心としたサービスの提供体制を整備します。

■「地域の茶の間」をベースにした 支え合いのしくみづくり

世代や障がいの有無等を越えた、地域での「お互いさま」の関係づくり、支え合いの推進を図ります。

■生活支援の推進体制整備

住民主体の支え合い・助け合いの推進を図るため、地域の関係者で構成する「支え合いのしくみづくり会議・推進員」を設置します。

■介護予防の推進

社会参加、多世代交流、自身が生活支援の担い手になること等を通じた生きがいづくり・介護予防を推進します。

【基礎情報】

- **お茶の間名**
しもまちお互いさまランチ
- **開催日時**
奇数月に1回開催
午前11時～午後1時30分
- **開催場所**
新潟柳都中学校
- **開催住所**
栄町3-4213
- **参加費**
500円/人・回
- **食事提供**
有
- **代表者名**
鈴木 正雄
- **連絡先**
090-8612-6510



地域の団結が魅力!

しもまち
お互いさま
ランチ

みぞれまじりで寒風、こんな日に人が集まるのだろうかとかと会場の柳都中学校にいたる坂道を登りながら考えていたが、開始の午前十一時前には、三々五々連れ立って談笑しながら五十人以上の方々を受付を通じてアトラクションの会場へと入って行かれた。私も会場に入っただけの様子を見てみると、その後も十数名の方が入室された。

「しもまちお互いさまランチ」の代表である鈴木正雄氏の話によると、今日は少なめだが、この会の発足当初は、市の健康福祉課の高齢者支援事業の一環ということもあり、ボランティアを含めて、一五〇人ぐらいの人達が参加されていたとのことである。現在は男女四十名程度の地域のボランティアと六十五歳以上の男女五十名程度の参加者、合計一〇〇名前後の方々で開催されているとのことであった。

案内のチラシを見せていただくと、プログラムには夫婦漫才・脳トレ体操・懐メロピアノ演奏・ランチタイムとある。これは、健康寿命を延ばすための「地域の茶の間」の完成形の一つではないかと思った。三十二ある自治会の回覧チラシの作成や当日の会の進行などは「演劇集団ナマラ」が請け負ってやっているとのこと、設立当時から前述のようなアトラクションを含んだ形で運営してきたとのことである。ボランティアの男性の方々は、仲間にあうのが楽しみであると話している。



ており、食事を作る担当の女性の方々も調理しながら、そして、会が終わった後の仲間内のお茶や話が楽しいと話されていた。また、参加者も旧入舟小学校区とほぼ限定されていることと、自治会を通しての参加申込みで、参加券も自治会を通して配付されており、かつの同級生や近所同士での話がはずむきっかけとなり、参加しやすいと話されていた。実際、隣同士で楽しそうに食事をしている姿を随所に見ることができた。

さらに、参加者の中には地域包括支援センター・生活支援センター・ネーターなどの方々と同席していたが、この会があることを主催者から連絡を受けて参加しているとのことであり、相談事があればそれに応ずるようにしているとのことであった。

代表者の話によれば、今日は、消防局の方から防災についてのお話を頂いたが、前は、振り込め詐欺への注意喚起のために警察の方にお話を頂き、時宜に応じた話題を提供するために、様々な所に参加を呼び掛けたりしているとのことであった。また、この会を開催する場所は、最初は北部総合コミュニティセンター、次は日和山小学校、現在は柳都中学校と変わっているが、当時の校長先生方の「地域のために役立ちたい」という意識に支えられており、感謝の念に堪えないとのことであった。



居心地のよさが 陽だまりのよう

しもまち 笑顔の家

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの重点的取り組みとして「地域の茶の間」をベースに支え合いのしくみづくりが進められているなか、寄居・新潟柳都圏域でモデルハウス「しもまち笑顔の家」が開所した。

「支え合いのしくみづくり推進員」佐藤高陽（せとう こうよう）さんにお話を伺った。

●活動を始めたきっかけを教えてください。

平成二十七年四月から、地域包括ケアシステムの活動が始まりました。行政側や地域のコミュニティ協議会の方からモデルハウス「地域の茶の間」開所の声が上がリ、三者の条件が整ったのを受けて平成二十九年七月、特別養護老人ホーム「康和園」を運営する社会福祉法人恩賜財団済生会が、この施設に隣接する一般住宅を取得し「地域の茶の間」を開設することができました。

●今後の課題を教えてください。

利用者の数を増やそうという考えもありますが、それよりも地域に貢献できる人が埋もれている現状があります。そのような人たちの発掘し、それを必要としている人のコーディネートをし、支え合い、癒される交流の場として生かされればと思っています。

●他機関とのつながりを教えてください。

作業療法士や地域包括支援センターの方に来ていただき、身体や生活習慣、介護など気軽な相談会を定期的に行っています。

【基礎情報】

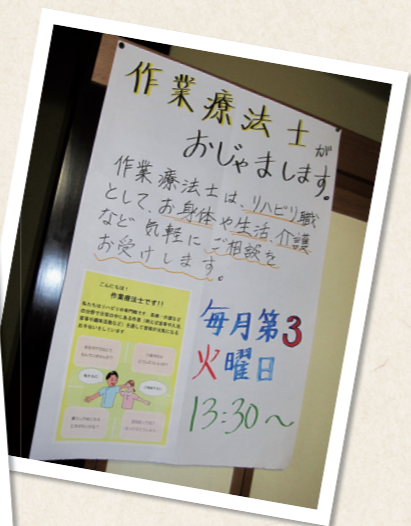
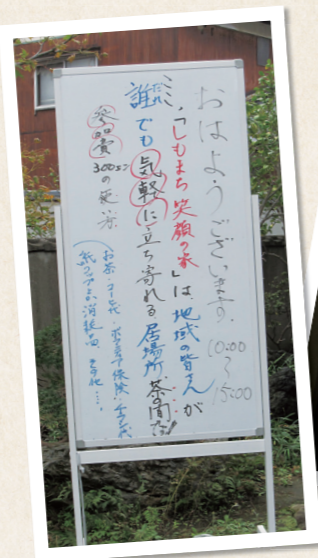
- お茶の間名
しもまち笑顔の家
- 開催日時
毎週火曜日・金曜日
午前10時～午後3時
- 開催場所
済生会康和園別亭
- 開催住所
附船町1-4375-1
- 参加費
300円/人・回
- 食事提供
有
- 代表者名
小林 悦子
- 連絡先
025-378-2272



利用者の七十代男性の方は「皆さんと会って楽しく話ができること、何か役に立つことがあればと思っています」と話された。また、七十代女性の方は「楽しく話すことが何より嬉しい」と笑顔だった。

「しもまち笑顔の家」会長の小林悦子さんは「誰でも気軽に利用できるよう、活動したいと思っただが来られても、あの人誰？という目をしない」「プライバシーは聞かない」「いない人の話をしない」という貼り紙があった。

居心地のよさ、あたたかさは、まさに陽だまりのよう「しもまち笑顔の家」である。



茶の間の歴史を 三生かして自由に集う

サロン
団九郎

●逆転の発想で「みんなの茶の間・いきいきクラブ」を開設（平成二十二年）

関屋大川前に住む今井麗子さんは、「二昔前のように隣近所の付き合いがなくなってきたら、どうすれば昔のようなお付き合いができるだろうか」と思案していました。当時、お兄さんの介護でなかなか思うように外出ができなかったため、「外へ出られないのであれば、近所の人たちを自宅へ呼ぼう」と思い立ったそうです。まさに逆転の発想です。

「市報にいがた」に掲載された市社会福祉協議会の助成事業の記事が目にとまり、さっそく、毎月二回、自宅を会場としたお茶の間（みんなの茶の間・いきいきクラブ）を企画し、手続を進めました。渡りに船とはまさにこのことです。

開催日のうち一回はおしゃべりだけ、もう一回は催し物を計画し、年間計画を立てました。催し物の内容は、参加者にとって役に立つ情報の提供に心掛けました。今井さんは、「このお茶の間の立ち上げには、『サロン団九郎』の代表及び運営スタッフの代表から献身的な協力があったから実現できました」と創設当時のことを振り返ってお話されました。

●住宅の空き家探しに奔走（平成二十八年六月・七月）

一方で関屋大川前地区では、少し規模を大きくした茶の間の開設の要望があり、会場の空き家の確保に苦労されたとのこと。空き家住宅の活用は助成対象になるが、併用住宅の店舗部分の空きスペースの活用は対象外であるとの指導を受け、関係機関と相談した結果、併用住宅の店舗部分の空きスペースを利用することとし、空き家の助成を諦め、通常の地域の茶の間の助



成を受けることとしました。

関川弘雄さんを代表に、十二人のボランティアスタッフの代表に津田圭子さんをそれぞれ決定し、七月に「サロン団九郎」の運営をスタートしました。平成二十九年四月からは、市の支援事業により、初期費用と運営経費の助成を受けています。

●「みんなの茶の間・いきいきクラブ」を統合（平成二十八年十月）

平成二十二年から開設していた、今井麗子さんの「いきいきクラブ」は参加者の高齢化に伴い、参加人数が減りつつあったことから、「サロン団九郎」へ統合することとなり、「サロン団九郎」の中でその灯を残しています。

●かなり厳しい収支状況・ほかほかの宅配弁当は大好評

市の支援事業による運営経費の助成と参加者からの参加費で空き店舗の家賃、暖房費（冬期間のみ）、紙コップや紙皿などの消耗品の経費を賄っているが、収支は厳しい状況であり、有志の方から多くの寄付があり大変助かっているとのこと。そのような中であっても、毎月第三月曜日には、茶の間の近くにある「あどばんす（就労移行支援施設）」から宅配弁当を提供してもらい、大勢で食べると美味しいと大好評とのことでした。



【基礎情報】

- お茶の間名
サロン団九郎
- 開催日時
毎週月曜日
午前10時～午後2時
- 開催場所
旧ストアー村山
- 開催住所
関屋大川前1-9-13
- 参加費
100円/人・回、11月～2月は暖房代として別途100円/人・回
- 食事提供
有（毎月第3月曜日に宅配弁当・500円）
- 代表者名
関川 弘雄
- 連絡先
025-266-3783



【基礎情報】

- お茶の間名
ポプリの会
- 開催日時
毎月第2火曜日
午後1時30分～午後3時30分
- 開催場所
川岸寮内 1階
- 開催住所
川岸町3-17-28
- 参加費
100円/人・回
(行事により変動有)
- 食事提供
無
- 代表者名
長谷川 和子
- 連絡先
025-265-2079



地域の人たちとの つながりを大切に

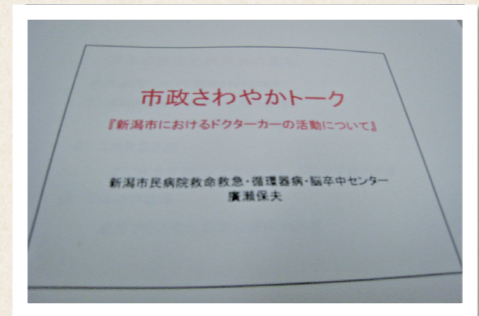
ポプリの会

「ポプリの会」代表の長谷川和子さんに立ち上げのお話を伺いました。

「ポプリの会」は、平成九年白新コミュニティハウスの竣工式に参加した時、町内会長からの「このように綺麗で夏は涼しく、冬は暖かい所で、お年寄りが集い、おしゃべりしたらいいだろう」という言葉をきっかけに仲間数人と相談し、活動を開始しました。

「ポプリの会」は、コミュニティ活動の中で、展示会にポプリの作品を展示した時に、会の名前が必要になり「ポプリの会」としました。ポプリとは、花、葉、木の実や果実の皮に香料を混ぜ合わせ熟成させて作る室内香の一つです。その後、毎月第二火曜日を定例とし、地域の人たちとのつながりを大切にして活動してきました。しかし、会へ集まる人が年齢を重ねて来て、コミュニティハウスに行くことが遠くに感じられ、川岸町二丁目町内会が利用していた「新潟県保護会 川岸寮」に平成十五年九月の第六十六回より、会場を移動しての開催となりました。

活動の内容として、①自由なおしゃべり、②「北国の春」「手のひらを太陽に」などの曲に合わせた体操（スタッフ二人の体操推進員に曲目とそれに合わせた体操を依



頼)、③行事等（七夕まつりで一緒に食事、忘年会は外食、新年会は美味しいお菓子と抹茶）、④「市政さわやかトーク宅配」の利用、⑤その他に面白い川柳の紹介、等々です。ただ、決まりを作ると集まらなくなるので決まりはありません。

他機関とのつながりは、川岸町二丁目町内会と運営補助を受けている社会福祉協議会です。活動をしていて、個性の強い人は扱いが難しい面もありますが、中々なじみずくに休みがちだった人をその人の特技を生かすようにしたら欠席しなくなりました。集まった人たちのつながりをとても大切にして「ポプリの会」を開催しています。

平成二十九年十一月十四日の第二三二回目は大雨の天候でしたが、マイ茶碗と一〇〇円を持参された十四人が集まりました。当日の企画として、市政さわやかトーク宅配「新潟市におけるドクターカーの活動について」を新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センターの廣瀬保夫さんのお話を真剣に聞いていました。大雨の中でも地域の人たちが、皆さんと集まることを楽しみにしている様子がうかがえました。



【基礎情報】

- **お茶の間名**
長嶺サロン チューリップ
- **開催日時**
毎週木曜日
午前10時～午後4時
- **開催場所**
東地区総合庁舎
長嶺地域コミュニティ協議会会議室
- **開催住所**
蒲原町7-1
- **参加費**
100円/人・回
- **食事提供**
有
- **代表者名**
川崎 ツキ子
- **連絡先**
025-244-0016



いちど寄れば また来たくなる「茶の間」

長嶺サロン
チューリップ

昔から人情の深い人たちが多く住む「長嶺」と言われる地に、平成二十七年四月より東地区総合庁舎内二階にある「長嶺コミュニティ協議会事務所」で毎週木曜日に開かれている。

活動を始めたきっかけは、平成二十六年に市の地域包括ケア推進事業のモデル事業として助成金を利用したこと。コミュニティ協議会地域内からボランティアを募集し、現在三十三名の方が登録。毎回午前三時間、午後三時間のお手伝いをしている。一人の人が月一回、三時間のボランティアを無理のからないうようお願いしているとのこと。

毎回、血圧を測り、体しゃっきり体操、ボケない小唄・若い山脈（替え歌）を歌い、そのほか、月に一回、美容師・整体師のボランティアをお願いし、ほかに地域包括支援センター、東地域保健福祉センター、日本歯科大学の先生に「お口の健康」の話・相談をお願いしている。

特色として、運動器具（ルームランナー、ワンダーコア、エアロバイク、ぶるぶるエクササイズ、ボディアーカー）の種類も多く、その器具も地域の方の寄付、使わなくなったものをもらい、リサイクルにも役立っていると自負されている。会員さんも「この運動器具を目的に毎日来ている」「機械の本来の使い方でない方法を考え、脳トレにも体にも良く、楽しんでいる」とのこと。そのほか、囲碁、折り紙、手芸、お話など好きなことで過ごし、お昼にはスタッフ手作りの「み

そ汁」「シフォンケーキ」がふるまわれ、各自が家で作り、持ってきた炊き込みご飯、煮物、卵料理、漬物やデザートなどの果物まで各テーブルに並べる。一人暮らしの女性の方は「家での食事と手の込んだいろいろな料理を多くの人と話をしながら食べられ、自然と食が進む」とのこと。どの顔を見ても楽しそうであり、ご夫婦で時間



を過ごしているのも微笑ましい光景である。
別の利用者は「いろいろな社会的役割を離れ、家に一人でぽつといるとダメになると思い、皆さんが集まる所に来ると、いろいろなこと（ボランティアも含む）ができ、生きがいにもなる」、「私は運動機器を利用し、体力づくりをしているが、八十代の男性で『今でも元気でいられるのは、ここに来ているから』と話している人がいる」とのこと。

私も一日利用させてもらいました。午前中、好きなお茶を飲みながら、脳トレゲーム（自分たちでつくったもの）、お話、お昼に各自持ち込みのいろいろな料理を「チューリップ」特製の「みそ汁」「シフォンケーキ」と一緒に頂き、午後は体しゃっきり体操を三十分、その後、訪問介護「末期がんの患者が90%」という「在宅ケアクリニック川岸町」の医療ソーシャルワーカーでケアマネージャーの阿部さんの、よくわかる在宅医療と介護の講習を受け、脳も体もシャッキリ。また来てみたいな、と思う気持ちになる茶の間・長嶺サロン「チューリップ」でした。

開始から三年ほどで充実した「茶の間」に育ったということは、長嶺コミュニティ協議会を中心にスタッフ、地域住民が「居場所」づくりを真剣に考え、力を入れたと思われる。やればできると感じさせる例でした。

【基礎情報】

- お茶の間名
いきいき天神
- 開催日時
毎月第3木曜日
第1、第2、第4水曜日
午後1時30分～午後3時
- 開催場所
天神二丁目自治会集会所
- 開催住所
天神2-137-167
- 参加費
100円/人・回
- 食事提供
無
- 代表者名
田巻 圭子
- 連絡先
025-245-1432



笑う門には福来る 笑って元気に 気持ちも明るく

いきいき
天神

昭和二十八年に初めて市の建売住宅として造られた町が「天神二丁目（旧天神尾二丁目）」。「当時は新潟駅の駅裏と呼ばれ、田んぼに囲まれ、駅に行くにもぐるりと一回りしなければならず、バスも一日数本と便が悪い街から六十数年、駅の南口ができ、笹出線やけやき通りが整備され、どこに行くにも、買い物をするにも、便利な静かな住宅地の自治会館に「いきいき天神」がある。

始めるきっかけとして、新潟市中央区社会福祉協議会の「地域に定期的な交流の場を作ること」を目的とした「ふれあいいきいきサロン事業」の趣旨に賛同し、地域の茶の間「いきいき天神」を始めたとのこと。

代表は、自然災害時の対策ももっと身近にしていくには、町内や知人、友人、家族で考え行動しなければと思い、ただ回覧を回すだけでなく「茶の間」を通して意識を通じ合わせることができたらと考えている。

赤ちゃんから年配の方まで、町外の方にも来ていただきたい、お茶を飲みながらちょっと気になる市政のこと、昔話、ほかの講習会で学んできたことなどの話に花を咲かせ、ラジオ体操、総おどり体操などをして、心も身体もリフレッシュして笑顔になれる「茶の間」とのこと。

活動内容としては、地域包括支援センター、鳥屋野総合体育館、市政さわやかトーク宅配便などテーマに沿って講師を派遣していただき、また、市報や社会福祉協議会の茶の間担当の職員の方にも相談にのっていただいているようである。今まで、①「熱中症予防対策」、②「健康ポールを使つての運動」、③「ラジオ体操」（鳥屋野総合体育館より講師派遣）、④「BRTシステム



ムについて」、「ゴミ減量・リサイクルについて」、「知って得する薬の知識」、「マイナンバー制度」等（市政さわやかトーク宅配便）、③「太极拳」、「ハーブティでほっとタイム」、「ケイタイ電話の使い方」、「ヤクルト健康教室」等、④クリスマス、お正月用に作品作り、⑤上山中学校、高志中等教育学校生との交流、と教養講座を楽しむ人が多いのも特色の一つである。ほかの茶の間と違い、来た方が同じことをして時間を過ごしている。

茶の間に参加されている方からは、「運動やストレッチ・頭の体操など一人でやるより、皆でやると楽しい」、「昔の話や昔の歌を歌い、楽しい時間が過ごせてよかった」という感想が出ているほか、「定期的に運動ができるように、回数を増やしてほしい」という希望も出ている。

事務局としては、町内外のほかの行事と重なってしまい、参加者が少ない時があり反省するところだという。（参加している方が、ほとんど、一つの町内の方のため）会場も狭く、やれることも限られるなか、話し合いをし、工夫し、多種多様な講座を事務局一人で頑張ってきたことには頭が下がる。一人でも、やればできる良い例である。



【基礎情報】

- **お茶の間名**
八丁目の茶の間
- **開催日時**
毎月第2金曜日
午前10時～午後2時
- **開催場所**
ニューモラル会館
- **開催住所**
女池8-9-12
- **参加費**
200円/人・回
- **食事提供**
有
- **代表者名**
佐藤 豊
- **連絡先**
025-283-8455



七 私たちが茶の間の主役

八丁目の茶の間

●活動のきっかけ

責任者の佐藤豊さんは当地域自治会に茶の間の設立を要請していたもので、なかなか実現できなかつたが、ご自身が自治会長になり、民生委員の皆さんの「茶の間の設立」の呼び掛けもあって実現されました。

設立当初は自治会による運営でしたが、自治会役員のローテーションが大変だったため、参加者ボランティアで運営するようになり、うまく回るようになったそうです。自治会長を辞めてからは、茶の間の中心となり、ボランティアの人たちと一緒に手作り昼食の献立を考えたり、調理室で調理したりし、訪れる人に喜んでもらえるようにと話しておられ、私たちが取材に訪れた日も調理室で手作り昼食の調理に奮闘しておられました。

●茶の間の名前の経緯

開設当時は自治会の茶の間でしたが、ボランティア組織「八の会」と名を改め、その後、参加者も増え、茶の間の運営も軌道に乗り、女池八丁目地域で誕生したことから「八丁目の茶の間」となったそうです。会場はニューモラル会館という会議室、調理室等を備えた会館を借用し、会員は当初二十五～二十六人程度おられたが高齢で辞められた



●活動の様子

地域で暮らす高齢者の横のつながりを大事にし、開かれた茶の間の運営を心掛けていくとのこと。当日は、地域保健福祉センターより保健師さんが血圧測定や健康寿命維持のための塩分摂取講演を行い、社会福祉協議会より要請を受けた指導員の健康体操等が行われ、会場は和やかな雰囲気、参加者の一人は「ここに来て良かった」としみじみ語ってくれたのが印象的で、地域になくはならない場所だと感じました。

●今後の活動

責任者の佐藤さんは、今後「八丁目の茶の間」を地域住民に認識してもらおう活動として、月一回の茶の間を二回に増やすそうです。毎月第二金曜日 10時～14時 手作り昼食会・講演会・健康体操に加え、毎月第四金曜日 10時～12時 お茶会談笑を取り入れるとのこと。地域コミュニティ協議会、民生委員、社会福祉協議会等と連携し地域の茶の間を魅力あるものになりたいと抱負を語られました。



夢広げる地域の輪

大島
えんがわの会

茶の間の立上げに尽力された「大島えんがわの会」田中会長とスタッフの小野さんにお話を伺いました。

「現在女池、鳥屋野地区には自治会、地域コミュニティ協議会含め、地域の茶の間が九か所あり、これから地域の茶の間を立ち上げようとする地域の参考になるのではないかと話されました。

平成十八年四月に大島に茶の間を立ち上げてから十一年、当時社会福祉協議会から鳥屋野地区の大島か親松のどちらかに地域の茶の間を立ち上げてもらいたいとの要請があったとのこと。

当時、田中さんは民生委員をやっていたので、校区の小野さんと協議し、スタッフ五〜六人で茶の間の運営計画を練り、一部補助を頂けると聞き、自治会、コミュニティ協議会と協議し、話があつてから三週間で設立したそうです。しかし茶の間を立ち上げてどれ位参加してもらえるか不安もあつたそうです。

活動の特色は計画がしっかりしていたこと、年間計画表を校区内の自治会世帯、組長に配布し、地域住民に茶の間の開設を呼びかけたことで三十名程の参加者があり、皆さんから喜んでもらえたそうです。その後、メディアにも取り上げられ、これから茶の間を開設し



たいとの自治会関係者の見学も絶えないと聞きます。

ちなみに年間スケジュールをお聞きすると、各種行事を取り込み、毎年三月に年間計画表を配布するようにしているそうです。十二月の忘年会を十一月に行い、一月に新春会、九月に温泉日帰り旅行、その他の月は、必ず体操（市の運動推進員による座ったままでできる体操を一時間入れる）を行う。その他年二回保健福祉センターより保健師さんによる血圧測定、七月は熱中症対策、二月はインフルエンザ対策等のお話し相談、舞踊、落語講演と多岐に渡り参加者から喜ばれているそうです。

取材当日は忘年会で、「日ノ出舞踊夢の会」のメンバーの舞踊が披露され三十〜四十人と多くの会員が参加して盛り上がっていました。当日司会役を買って出た小野さんは、「昔の年寄りの仕事（買い物、食事作り、孫の世話）等が激減し、家庭内で孤立する高齢者が増えていくと。こうした社会環境の変化が地域の茶の間を必要としているので、各地にもっと地域の茶の間を開設し、高齢者の学び、楽しみの場を提供する事が急がれる」と話されていました。

【基礎情報】

- お茶の間名
大島えんがわの会
- 開催日時
毎月第4金曜日
午前10時～午後2時
- 開催場所
大島自治会館
- 開催住所
大島147
- 参加費
300円/人・回（昼食代込）
- 食事提供
有
- 代表者名
田中 清次
- 連絡先
025-283-1692



● 中央区内「地域の茶の間」開催場所一覧 ●

No.	お茶の間名	開催日時	開催場所	開催住所	参加費	食事提供	代表者名	連絡先	備考
●有明台地域									
1	サロン団九郎 ★P.8に掲載	毎週月曜日 午前10時～午後2時	旧ストアー村山	関屋大川前1-9-13	100円/人・回 (11月～2月は 暖房代別途100円)	有 (毎月第3月曜日・500円)	関川 弘 雄	025-266-3783	毎月第3月曜日の食事は、宅配弁当のため前週に希望集約
2	関屋のお茶の間	毎月第2, 第4月曜日 午前10時～午後3時	関屋大川前四区自治会館	関屋大川前1-3-49	100円/人・回	有	西山 陽 子	025-265-3286	
3	Compass	毎週木曜日 午前10時～午前12時 午後3時～午後5時	Compass	関屋大川前1-11-4	100円/人・回	無	山岸 孝 子	090-3757-0197	来訪の場合は事前連絡が必要
●礎地域									
4	お茶の間	毎月第3水曜日 午前10時～午前11時30分	新潟県下越婦人会館	礎町通4ノ町2113-13	無料	無	外石 栄 子	025-226-7220 (寺瀬千恵)	
●入舟地域									
5	みなと町うたの集い	第1, 第2, 第3月曜日 午後1時～午後3時	集会所とよてる	西湊町通1ノ町2691-4	500円/人・月	無	伊藤 隆 三	025-229-2442	
6	しもまちお互いさまランチ ★P.4に掲載	奇数月に1回 午前11時～午後1時30分	新潟柳都中学校	栄町3-4213	500円/人・回	有	鈴木 正 雄	090-8612-6510	
7	しもまち笑顔の家 ★P.6に掲載	毎週火曜日・金曜日 午前10時～午後3時	済生会康和園別荘	附船町1-4375-1	300円/人・回	有	小林 悦 子	025-378-2272	
●鏡淵地域									
8	華の会	毎月第2木曜日 午後1時30分～午後3時30分	川岸寮内 1階	川岸町3-17-28	100円/人・回	無	上村 康 子	025-266-7668	
9	白一西「ひだまり」サロン	毎月第4金曜日 午後1時30分～午後3時30分	白新コミュニティハウス	白山浦2-180-3	無料	無	鈴木 美奈子	025-233-6971	
10	白二・サロン・なごみ	毎月第1金曜日 午後1時30分～午後3時30分	白新コミュニティハウス	白山浦2-180-3	100円/人・回	有 (年1回・500円)	山崎 良 子	025-266-5371	
11	ポプリの会 ★P.10に掲載	毎月第2火曜日 午後1時30分～午後3時30分	川岸寮内 1階	川岸町3-17-28	100円/人・回 (行事により変動あり)	無	長谷川 和 子	025-265-2079	
12	知足サロン ふれあいの会	毎月第2月曜日 午前10時～午前11時30分	ケアハウス知足荘	白山浦2-20-4	100円/人・回	無	宮川 圭 子	025-265-1979	
13	山本さん家の茶の間	毎月第3土曜日 午前10時～午前12時	山本邸	白山浦1-638	100円/人・回	有(年1回)	山本 博	025-267-5864	
14	友愛サロン学校町	偶数月第4火曜日 午後1時～午後3時30分	グループホーム ふれあいの杜 学校町	学校町通2番町5247-122	100円/人・回	無	福本 誠	025-223-3701	
●上所地域									
15	お茶の間「ひだまり」	毎月第1・第3火曜日(祝祭日除く) 午後1時30分～午後3時30分	近江下三条通 自治会集会所	近江2-3-8 第一山仁荘	100円/人・回	無	渡邊 春 雄	025-284-6522 (渡部ケイ子)	来訪の場合は事前連絡が必要
16	お茶の間サロン下所島 2丁目	毎月第3木曜日 午後1時～午後3時	下所島2丁目 コーポ水野106号	下所島2-17-14	200円/人・回	無	佐藤 袁 也 ・ 久 子	025-284-1141	

注1:平成30年1月1日現在の情報に基づいて掲載しておりますが、諸般の事情により変更となっている場合があります。
注3:各茶の間の詳細については、各連絡先までお問い合わせください。

注2:掲載していない「地域の茶の間」もあります。
注4:原則、掲載地域は地域の茶の間の開催場所を基に掲載しております。

No.	お茶の間名	開催日時	開催場所	開催住所	参加費	食事提供	代表者名	連絡先	備考
17	上所マンションサロン	毎月第4木曜日 午前10時～午前12時	上所マンション集会所	上所1-12	無料	無	桐木達雄	025-243-8312	
18	中三の茶の間	毎月第3水曜日 午前10時～午前12時	安田邸	上所中3-6-11	100円/人・回	有 (年1回参加費200円)	安田智子	025-285-1367	来訪の場合は事前連絡が必要
●上山地域									
19	上山みんなの茶の間	第4月曜日(1月, 2月を除く) 午後1時～午後3時	出来島自治会公民館	出来島2-6-48	100円/人・回	無	菅忠兵	025-283-3226	
●栄地域									
20	本町14サロン	毎月第2水曜日 午後1時～午後4時	本町14番町事務所	本町通14番町3135番地	50円/人・回	無	野口久代	025-222-7695	
●笹口地域									
21	笠第二自治会 「地域の茶の間」	毎月第1月曜日 午後1時30分～午後4時	笠第二自治会集会所	笠1-5	無料	無	小野克彦	025-244-5221	来訪の場合は事前連絡が必要
22	おしゃべりストレッチ	毎週水曜日 午前10時～午前11時	アメニティオアシス 駅南談話室	南笹口1-1-30	100円/人・回	無	澁谷淑子	025-311-4921	
23	いどばた会議	毎月10日, 20日, 30日 午後2時～午後4時30分	第2駅南ハイツ 自治会集会所	南笹口1-8-63	無料	無	川嶋宣彦	090-8853-7992	第2駅南ハイツ自治会会員のみ
24	笹口の茶の間	毎月第2火曜日(8月, 1月を除く) 午前10時～午前12時	ほっとハウス笹口 (笹口小学校内)	笹口2-47	100円/人・回	無	藤巻都	025-249-1828	
●紫竹山地域									
25	駅南茶の間	毎月第1金曜日 午後1時30分～午後3時30分	駅南コミュニティセンター	米山4-12-20	無料	無	丸山保	025-245-4636	
●関屋地域									
26	学校町友愛の会	毎月第3金曜日 午前11時30分～午後2時	菅原神社(天神様)	学校町通3番町500番地	学校町通3番町 (1～6区)の方:無料 上記以外の方:1,000/年	有 (200～500円/回)	本間之子	025-267-0508	
27	座・茶論・いずみ亭	毎月第3日曜日 午前10時～午前12時	泉邸	関屋1076	100円/人・回	無	大泉久美子	090-7013-5641	
28	関屋新町1 地域の茶の間(健笑会)	毎月第2水曜日 午後1時30分～午後4時	関屋コミュニティハウス	関屋田町4-566-1	無料	無	田村義弘	025-266-8433	
29	関屋下川原町介護予防 サロン	毎週土曜日 午後1時～午後3時	関屋小学校	関屋下川原町2-664	100円/人・回 (※通年パス2,000円あり)	無	松川護	025-267-5398	
●鳥屋野地域									
30	大島えんがわの会 ★P.18に掲載	毎月第4金曜日 午前10時～午後2時	大島自治会館	大島147	300円/人・回 (昼食代込)	有	田中清次	025-283-1692	
31	お茶の間	毎月第4木曜日 午前10時～午前11時30分	愛宕自治会館	愛宕1-2-5	100円/人・回	有(年2回)	高橋愛子	025-283-1206	
32	お茶の間「つつじ」	不定期開催	網川原自治会館	網川原2-35-24	100円/人・回	有(※外食) (参加費込で) 300～500円)	佐藤龍男	025-285-0833	来訪の場合は事前連絡が必要 開催日は担当役員と相談の上決定

注1:平成30年1月1日現在の情報に基づいて掲載しておりますが、諸般の事情により変更となっている場合があります。
注3:各茶の間の詳細については、各連絡先までお問い合わせください。

注2:掲載していない「地域の茶の間」もあります。
注4:原則、掲載地域は地域の茶の間の開催場所を基に掲載しております。

No.	お茶の間名	開催日時	開催場所	開催住所	参加費	食事提供	代表者名	連絡先	備考
33	親松えんがわの会	毎月第4火曜日 午前10時～午後2時	親松会館	親松63-15	300円/人・回 (昼食代込)	有	豊崎輝行	025-284-3735	
34	オリーブの会	毎月第3金曜日 午後1時30分～午後3時30分	新潟福音教会	高美町1-15	100円/人・回	無	笹川由利子	025-283-2730	駐車場あり 小さなお子様連れも可(幼児教育経験者在所)
35	こんちは広場 鳥屋野お茶の間会	毎月第1火曜日 午前10時～午後1時30分	鳥屋野自治会館	鳥屋野3-3-43	300円/人・回	有	皆川庸子	025-284-3884	
●長嶺地域									
36	稲荷さまサロン	毎月第4水曜日 午後1時～午後4時	沼垂湊稲荷神社	沼垂西3-8-23	無料	無	石田英紀 (H30.4 予定)	025-244-2931	
37	長嶺サロン 「チューリップ」 ★P.12に掲載	毎週木曜日 午前10時～午後4時	東地区総合庁舎 長嶺地域コミュニティ 協議会会議室	蒲原町7-1	100円/人・回	有	川崎ツキ子	025-244-0016	
38	長嶺サロン「たんぽぽ」	毎月第2火曜日 午後1時30分～午後3時30分	東地区総合庁舎 東地区公民館	蒲原町7-1	100円/人・回	無	長谷川文子	025-244-0507	地元コミ協地域住民対象 来訪の場合は事前連絡が必要
39	長嶺サロン料理教室	毎月第4火曜日 午前10時30分～午後2時	東地区総合庁舎 長嶺地域コミュニティ 協議会会議室	蒲原町7-1	500円/人・回	有 (教室調理弁当)	川崎ツキ子	025-244-0016	
●新潟地域									
40	旭水の茶の間	毎月第3月曜日(休日の場合は第4 月曜日) 午後1時30分～午後3時30分	旭水町内自治会 (旭稲荷神社内)	水道町2-808-60	200円/人・回	有 (年1回 別途100円)	青木 央	025-228-2876	
41	ゆうゆう会	毎月第2, 第4木曜日 午後1時30分～	中央区社会福祉協議 会	西堀前通6番町909番地 Co-C.G(コシジ)3階	無料	有 (年2回 別途500円程度)	花輪英夫	025-228-8944	
●沼垂地域									
42	沼垂の今昔を語る会女 性部主催 沼垂今昔サロン	毎月第2水曜日 午前10時～午後1時	老人憩いの家「沼垂 荘」	沼垂東4-8-36	1,000円/人・回 (年会費5,000円)	有	和泉郁子	025-247-5890	
43	沼垂しゃべくり会	毎月第4水曜日 午前10時～午前11時30分	老人憩いの家「沼垂 荘」	沼垂東4-8-36	100円/人・回程度 (当日参加者により決定)	無	伊藤かつえ	025-243-5312	
44	みんなのおうち	毎週月曜日・金曜日 午前10時～午後3時	貸家	本馬越1-8-7	100円/人・回(半日) 200円/人・回(1日)	無	本間郁子	025-245-3939	
45	地域の茶の間 よろてば沼垂	毎週金曜日 午後1時30分～午後3時30分(12 時開始あり)	高野邸	沼垂東2-9-5	200～300円/人・回	有 (月1回)	野崎秀克	025-244-6352	
46	地域の茶の間「えがお」	毎月第2・第4木曜日 午後1時～午後3時30分	老人憩いの家「沼垂 荘」	沼垂東4-8-36	100円/人・回	無	山田雅子	025-244-4953 (関谷恵美子)	来訪の場合は事前連絡が必要 駐車場なし
●白山地域									
47	ふれあいお茶の間	7月・11月・3月の日曜日(不定) 午前10時～午後1時	白山コミュニティハ ウス	本町通1番町168番地2	無料	有	小林直毅	025-228-2963	白山校区内自治会, 町内会にて実 施日等を案内回覧(班回覧)
48	ラップ・オ・タガイ ーニ	毎週水曜日, 土曜日 午前10時～午後5時30分	ココラボビル2階	西堀前通3番町726-1	300円/人・回	有 (別途200～450円)	本間庸子	025-378-3236	
●浜浦地域									
49	おりがみの会	毎月第2月曜日 午後1時～午後3時	信濃町1区自治会集 会所	信濃町23-21	550円/人・年	無	大竹康子	025-266-4593	第2月曜日が祝祭日の場合は変更 あり

注1:平成30年1月1日現在の情報に基づいて掲載しておりますが、諸般の事情により変更となっている場合があります。
注3:各茶の間の詳細については、各連絡先までお問い合わせください。

注2:掲載していない「地域の茶の間」もあります。
注4:原則、掲載地域は地域の茶の間の開催場所を基に掲載しております。

No.	お茶の間名	開催日時	開催場所	開催住所	参加費	食事提供	代表者名	連絡先	備考
50	にこにこ浜浦会	毎月第2木曜日 午後1時30分～午後2時30分	堀川内科・神経内科 医院	浜浦町1-181-3	100円/人・回	無	奥中祐次	025-266-5055	
●万代地域									
51	地域の茶の間てんめい	毎月第3火曜日 午後1時30分～午後3時30分	天明会館	天明町9-19	100円/人・回	無	田中穂子	025-247-0052	
●湊地域									
52	だいじょうぶ会 (地域の茶の間)	毎週木曜日 午前9時～午前12時	二葉コミュニティハ ウス	古町通13番町5148-2	100円/人・回	有(不定期実施)	高橋典昭	025-229-0454	
53	よりのな一れ日和山	毎月第1, 第3木曜日 午後1時30分～午後4時	二葉コミュニティハ ウス	古町通13番町5148-2	無料	無	三條 澄	025-228-2781 (渋谷隆司)	地域内全自治会に開催日を周知し 回覧
●南万代地域									
54	いきいき天神 ★P.14に掲載	毎月第3木曜日, 第1, 第2, 第4水曜日 午後1時30分～午後3時	天神二丁目自治会集 会所	天神2-137-167	100円/人・回	無	田巻圭子	025-245-1432	
●女池地域									
55	八丁目の茶の間 ★P.16に掲載	毎月第2金曜日 午前10時～午後2時	ニューモラル会館	女池8-9-12	200円/人・回	有	佐藤 豊	025-283-8455	
56	お茶の間 ひまわり	毎月最終月曜日 午前10時～午前12時	女池ひまわりクラブ	女池5-2-46	100円/人・回 (行事別途徴収)	無	臼杵政義	025-283-3486 (波田野寿子)	女池小学校行事により開催日の変 更あり
57	こぼりのき地域の茶の 間	毎月第4火曜日 午前10時～午前12時	こぼりのき自治会館 (本館)	小張木3-9-14	100円/人・回	無	逢坂紳一	090-2729-8157	
58	ニコニコお茶の間 神道 寺	毎月第2火曜日 午前10時～午前12時	紫竹山第2ひまわり クラブ	紫竹山1-12-1	100円/人・回 (イベント内容により加算)	無	田村泰之	025-245-8704	
●山潟地域									
59	姥ヶ山地域の茶の間会	毎月第2火曜日 午後1時～午後4時	姥ヶ山会館	姥ヶ山4-4-17	無料	無	坂井 等	025-286-8261	
60	高志二丁目お茶会	毎月第3日曜日 午後1時30分～午後3時30分	ケアステーション るびなす	高志2-20-10	100円/人・回	有(年1回)	中村小夜子	025-286-4670	
61	地域の茶の間 京王	毎月第2火曜日, 第3土曜日 午前10時～午前12時	京王自治会館	京王2-11-28	100円/人・回	無	水品仁一	025-286-6256	
62	地域の茶の間 山ニツ	毎月第3水曜日 午前10時～午後1時	山ニツ会館	山ニツ5-4-10	200円/人・回	無	小川ひろ子	025-286-1837	
63	地域の茶の間「山潟」	毎月第4日曜日 午前10時～午後2時30分	山潟会館	長潟827番地	300円/人・回	有	田中保夫	025-286-0155 (山潟会館)	
64	地域の茶の間 ふれあいサロン	毎月第3水曜日 午前10時～午前12時	関根ハウス集会所	弁天橋通2-19-12	100円/人・回	有(不定期実施)	金子正隆	025-286-8560	参加される場合は事前申込が必要
65	美の里サロン	毎月第3月曜日 午後1時30分～午後3時	美の里自治会館	美の里7-1	無料	無	豊田吉男	025-286-0669	

注1:平成30年1月1日現在の情報に基づいて掲載しておりますが、諸般の事情により変更となっている場合があります。
注3:各茶の間の詳細については、各連絡先までお問い合わせください。

注2:掲載していない「地域の茶の間」もあります。
注4:原則、掲載地域は地域の茶の間の開催場所を基に掲載しております。

◆ 関係機関一覧 ◆

名 称	電 話 番 号	住 所
中央区健康福祉課	025-223-7252 (地域福祉係) 025-223-7216 (高齢介護係)	西堀通 6 番町 866 番地 (NEXT21 3 階)
中央区社会福祉協議会	025-210-8720	西堀前通 6 番町 909 番地 (Co-C.G. 3 階)
地域包括支援センター関屋・白新 (関屋・白新圏域)	025-231-5659	関屋大川前 1 丁目 2 番 36 号
地域包括支援センターふなえ (寄居・新潟柳都圏域)	025-229-3600	入船町 3 丁目 3629 番地 1
地域包括支援センター宮浦東新潟 (宮浦・東新潟(沼垂・笹口小学校 区のみ)圏域)	025-240-6111	鐘 1 丁目 5 番 16 号
地域包括支援センター姥ヶ山 (鳥屋野・上山・山潟圏域)	025-240-6077	神道寺 1 丁目 10 番 6 号
関屋・白新圏域 支えあいのしくみづくり推進員 本保 優太	025-368-7053	水道町 1 丁目 5939 (新潟青陵大学地域貢献センター)
寄居・新潟柳都圏域 支えあいのしくみづくり推進員 佐藤 高陽	080-2183-2256	附船町 1 丁目 4375 番地 1 (済生会康和園別荘しもまち笑顔の家)
宮浦・東新潟圏域 支えあいのしくみづくり推進員 滝澤 清香	070-4177-4911	鐘 1 丁目 5 番 16 号 (地域包括支援センター宮浦東新潟)
鳥屋野・上山・山潟圏域 支えあいのしくみづくり推進員 岡田 智子	090-5552-3922	神道寺 2 丁目 5-1 (みどり病院認知症疾患医療センター)
中央区 支えあいのしくみづくり推進員 渡邊 隆幸	025-210-8720	西堀前通 6 番町 909 番地 (中央区社会福祉協議会)

地域の茶の間に関する立上げや助成制度、また医療・介護・福祉などについての相談お受けしています。

～住み慣れた街で 安心して暮らすために～
中央区「地域の茶の間」活動事例集

発行日 平成 30 年 3 月
発行 新潟市中央区自治協議会
担当 福祉・安心安全部会
田巻正行 高橋廣光 野澤正信 川崎ツキ子 田辺龍治
菊地弘隆（副座長） 細川三千夫 本間伸子 渡邊隆幸（座長）（順不同）

事務局 新潟市中央区役所地域課
新潟市中央区西堀通 6 番町 866 番地 NEXT21 5 階
TEL：025-223-7023 FAX：025-223-3660
E-mail：chiiki.c@city.niigata.lg.jp

発行協力 各地域の茶の間運営の皆様

